

2 学年 英語科 1 年間の学習と評価について

～英語科の目標～

初歩的な英語を身につけ、英語を使ってコミュニケーションが図れるようになる。

- ◇英語を聞き取り、話している人が言いたいことを理解できるようになる。
- ◇初歩的な英語を使って、自分の思っていることを話すことができるようになる。
- ◇英文を読み、あらすじや大切な部分を読み取ることができるようになる。
- ◇初歩的な英語を使って、自分の思っていることを書くことができるようになる。

年間の授業計画と学習のねらい

学期	学習内容	学習のねらい
1 学 期	Program 1 未来形、接続詞 when, If Program 2 接続詞 that, 助動詞 must have to Power - UP 1, 2 Program 3 不定詞、動名詞 Our Project 4, Reading 1	○未来や助動詞を表す表現を用いた英文の理解と表現ができる。 ○長い英文を読み取ることができ、自分の夏休みの予定を英語で紹介することができる。
2 学 期	Program 4 比較級、最上級 Program 5 how to 構文、 look, become + 形容詞、 動詞 + 人 + もの Power- UP 3 Program 6 受動態 Our Project 5	○比較級、最上級、動詞 + 人 + もの をはじめとした、さまざまな表現を用いた会話や英文の読み書きができる。 ○職場体験や社会的テーマの本文を深く読み取ることができる。 ○形容詞と副詞の比較を理解し、自分なりの表現ができ、まとまった文章を書くことができる。
3 学 期	Program 7 現在完了 Power- UP 4 Program 8 疑問詞 + 現在完了、 現在完了進行形 Power - UP 5 , Our Project 6	○現在完了やその他の様々な表現を用いて英文を読んだり書いたりすることができる。 ○相手に納得してもらえようような理由も含めて、自分の主張を伝えることができる。

評価の観点と方法 【 】…観点、()…方法

【コミュニケーションに関心を持ち、英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする。】

- (授業中の態度、ノート・ワーク提出、会話活動や音読をしようとしているか)
- 教科書の音読、本文の予習・復習、会話活動など、さまざまな点で努力していますか。
 - クラスメートの学習を助け、互いに気持ちよく学び合おうと努力していますか。

【自分の伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現することができる。】

- (ワークへのとりくみ、会話活動、音読、英作文、定期テスト、発表)
- 英文の定着をはかる会話活動では、学習した英語を用いて積極的に活動していますか。
 - ワークの自己表現やプリントの英作文を必ず書き、自己表現をしようとしていますか。
 - 英語と日本語の語順の違いに気を付けながら、英文を書き、発信することができますか。

【英語を聞いたり、読んだりして相手が伝えようとすることを理解することができる。】

- (聞く姿勢、会話活動、教科書の学習、定期テスト)
- 新しい単語を学習したあと、必ずその単語を覚えるよう努力していますか。
 - 会話相手の英語を聞いたり、教科書の本文を音読する時、その内容を理解していますか。

【英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけ、その背景にある文化などを理解することができる。】

- (会話活動、教科書の学習、定期テスト、文法ポイントの整理)
- 英語の文法の基礎を身につけ、英文を正しく読み取っていますか。
 - 教科書の学習や、その他の学習活動で、内容を深く理解しようとしていますか。

～英語科の学習方法&アドバイス～ (2 学年)

- ①まずは音読。教科書の本文には基本的な文型が詰まっている。自然と口に出るまで、『音読する！』
- ②とにかく予習。新しい単語を書いておくだけで、心に余裕が生まれる。提出用ノートに『予習する！』
- ③そして協力。クラスメートと学習を高め、助け合う姿勢を常に持とう。みんなで授業に『協力する！』
- ④以上の全てを1年間続けて、初めて結果は現れる。 『継続は力なり！』